| 学校番号 | 1206 |
|---|---|

# 令和８年度　保健体育科

| 教科 | 保健体育 | 科目 | 保健 | 単位数 | １単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 大修館　保体 701　現代高等保健体育 | | | | | | |
| 副教材等 | 大修館　保体 701　現代高等保健体育ノート | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、課題に対して自ら考える力を養います。
基本的には教科書を用いて行いますが、動画や写真、新聞などの資料を提示したり、日常生活での具体的な実例を示したりしながら、身近な問題として聞くようにしましょう。
提出物は丁寧な字で書き、感想欄には自分の意見を書くようにしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
個人及び社会生活における健康・安全について理解できる。
【思考力、判断力、表現力等】
健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断できる。
【学びに向かう力、人間性等】
健康の保持増進やそれを支える環境づくりをめざし、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 個人及び社会生活における健康・安全についての基礎的な知識を理解できる。 | 個人及び社会生活における健康に関する課題を発見し、その解決をめざして、思考し判断できる。 | 健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 現代社会と健康 | ・交通事故の現状と要因<br>・交通事故を防ぐために<br>・交通における安全 | a:交通事故に関するさまざまな問題が理解できる。<br>b:交通事故を防ぐための知識を個人の日常生活で活用できる<br>c:授業中に積極的に発言したり、ワークシートに取り組もうとしている | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>態度 |
| | 現代社会と健康 | ・応急手当の意義とその基本<br>・日常的な応急手当<br>・心肺蘇生法の原理と手順<br>・心肺蘇生法の行い方 | a:日常的な応急手当に関わるさまざまな問題が理解できる。<br>b:心肺蘇生法を正しく行うことができる<br>c:授業中に積極的に発言したり、ワークシートに取り組もうとしている | ワークシート | ワークシート<br>実習<br>ノート | ワークシート<br>態度 |
| 後期 | 生涯を通じる健康 | ・思春期と健康<br>・性意識と性行動の選択<br>・妊娠、出産と健康<br>・避妊法と人工妊娠中絶<br>・結婚生活と健康<br>・中高年期と健康<br>・働くことと健康<br>・労働災害と健康<br>・健康的な職業生活 | a:自己の心身健康にかかわるさまざまな問題が理解できる<br>b:個人の健康管理ができる<br>c:授業中に積極的に発言したり、ワークシートに取り組もうとしている | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>態度 |
| | 生涯を通じる健康 | ・保健サービスとその活用<br>・医療サービスとその活用<br>・さまざまな保健活動や社会対策<br>・健康に関する環境づくりと社会参加 | a:健康にかかわるさまざまな問題が理解できる<br>b:各サービスとその活用方法を適切に選び、個人の地域での安全な社会づくりを考えることができる。<br>c:授業中に積極的に発言したり、ワークシートに取り組もうとしている | ワークシート | ワークシート<br>ノート | ワークシート<br>態度 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度